

昨日の新規陽性者数は489名で、直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数は645.34人となっており、引き続き、全国ワーストの状況が続いております。

年齢階級別の新規陽性者数では、20代を除く60歳未満で前週比が増加しており、幅広い世代で引き続き感染が続いています。

また、4/25時点の県全体における病床使用率は48.4%、先週火曜日と比較しますと、5.9ポイント減少となっておりますが、50%前後で推移しています。

一方、圏域別では、本島での病床使用率が高く、4月25日時点で55.9%となっており、入院調整の困難が生じる水準として、県がまん延防止等重点措置の要請を検討する目安としている60%に近づいており、引き続き警戒が必要な状況と認識しております。

本県の感染状況を踏まえ、本日の新型コロナウイルス感染症対策本部会議では4月29日からの沖縄県対処方針を新たに決めました。

さて、今週末からいよいよ、大型連休がスタートします。楽しみにされている県民の皆さまも多くいらっしゃると思います。

しかし、連休中は様々なアクティビティを通して、県民の活発な交流が行われることから、去年の連休後は人口10万人あたり新規陽性者数が前週比1.88倍となるなど、急速な感染拡大が進みました。

連休後の感染拡大を抑えるためには、ゴールデンウィーク期間中における県民一人一人の過ごし方が重要となります。

往来に関するお願いです。連休中に県民の皆様が、県外や沖縄本島以外の離島を訪問する際には、3回目のワクチン接種を完了するか、PCR検査等で陰性を確認して下さい。

また、沖縄訪問を予定している皆様は、事前の十分な健康観察と感染防止対策を徹底して、3回目のワクチン接種を完了するか、居住する都道府県で行うPCR等無料検査を利用し、陰性を確認してお越し下さい。

さて、連休中に友人、知人等とビーチパーティ等のイベントを予定されている皆さまも多いと思います。普段会わない方々との大人数による飲食は、感染リスクが高まります。

体調不良者は行事へ参加しない・させないことの徹底、また、飲食を伴う場合には4人以下、2時間以内で行い、できるだけ同居家族やいつも一緒にいる方と行って下さい。

また、飲食店を利用する際は「感染防止対策認証店」を利用して下さい。

連休期間中における相談、医療、検査体制のお知らせです。新型コロナウイルスの感染拡大で医療提供体制はひっ迫しています。連休中は休業する医療機関が多く、新型コロナ患者に対応している重点医療機関への相談や救急受診が集中する傾向があります。

また、子どもの急な体調異変に対応できるよう、市販薬 熱冷まし等を常備していただくことをお勧めします。

重症化リスクの高い高齢者に感染を拡げないため、高齢者ご自身も、普段接する機会の少ない家族や親戚、孫など、同居家族以外の方と会うのは控えるようお願いいたします。

また、高齢者と同居している家族は、感染リスクの高い行動は控える必要があります。

子どもたちへの感染拡大が続いています。学習塾や習い事等へ出かける前には、子どもの体温測定を行い、体調不良の際には外出を控えるよう、感染対策の徹底をお願いします。

なお、県教育庁の調べによりますと、部活動における感染事例として、部室での長時間会話や換気不十分な部室での着替え、あるいは、部活動終了後の校内外での会食、密状態でのマイクロバス等での移動、といったケースが報告されています。

部活動前後の会食を控えることや、こまめな換気、密集の回避など、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

発熱等の症状がある場合は、まずはかかりつけ医にご相談いただくか、相談する医療機関に迷う場合は、県コールセンター電話番号098-866-2129までご相談下さい。県コールセンターはゴールデンウィーク期間中も24時間対応しています。

なお、小さなお子様をお持ちの保護者においては、急な子どもの対処判断に迷ったときは、小児救急電話相談（＃8000番）までご相談下さい。平日は午後7時から翌朝8時、土日祝日も24時間対応しています。

連休中に発熱外来を実施している医療機関のリストを沖縄県のHPに公表しますので、県コールセンターに相談の上、リストに掲載された医療機関に電話連絡をしてから受診していただきますよう、お願いします。医療の適正な受診にご協力下さい。

新型コロナウイルスに感染していないか不安があり、検査を受けたい場合は、民間PCR検査センターを受検下さい。PCR検査が受けられる民間検査機関一覧については、県HPにて掲載予定です。なお、無料PCR検査を5月31日まで延長致します。

妊婦は新型コロナウイルスに感染すると、重症化リスクが高まる可能性が報告されています。

妊婦や赤ちゃんを守るため、普段の生活で妊婦と接触の多い家族や同居する家族の皆さまは、基本的な感染対策を徹底し、感染防止のためワクチン接種をご検討いただきますようお願いいたします。

ワクチン接種については24日時点で、沖縄県では全人口の38.1%、全高齢者の80%、全国では全人口の50.1%、高齢者の86.9%へ3回目接種が行われており、県広域ワクチン接種センターでは、接種券なしでの接種、予約なしの当日受付、企業・大学等での集団接種等、県民が早期に接種できるよう取り組んでいるところです。

更なるワクチン接種の促進のため、4月30日土曜日に、サンエー那覇メインプレイス2階のオープンモールで、14時から18時まで新型コロナワクチンの3回目接種を実施いたします。1・2回目接種についても、16時から17時の間で実施します。

事前の予約受付の他、接種券、本人確認できる書類、これまでの接種記録書をご持参いただければ、当日の受付も可能となっております。

詳細は、県広域ワクチン接種センターのHPで掲載いたしますので、この機会に是非、ワクチン接種をお願いします。

先日、沖縄県のワクチン接種の推進について、松野ワクチン接種推進担当大臣と意見交換を行いました。高齢者はもとより、ワクチン接種率の低い若年層への啓発や接種率向上について、今後も、国と連携して取組んでまいります。

連休後の感染拡大を抑えるためにも、

- ・症状のある方は外出を控える、人に会わない
- ・イベントの後など、大人数での食事会をしない
- ・高齢者の自宅を訪問したり、一緒に食事をする方を限定する
- ・リスクのある行動をとる前に、検査で陰性を確認する

など、感染対策をしっかりと行った上で、心身のリフレッシュを図ってまいります。